



国道142号線 和田峠・新和田トンネルを通行する トラック等の運転手の皆様へ

長野県の国道142号線(起点:北佐久郡軽井沢町、終点:諏訪郡下諏訪町(バイパス:岡谷市))は、主に北関東から東海・関西方面への主要道路として多くの車両が利用しています。

小県郡長和町～諏訪郡下諏訪町の国道142号線(和田峠・新和田トンネル)については、下り坂が長く続く区間となっており、特に下諏訪町側は勾配が急になっており、トラック等の事故が多発していることから、この区間を利用する道路貨物運送事業者においては、下記事項の確認及び裏面のマップを活用し、事故を未然に防止する取組を図りましょう！

安全に通行するためのポイント

- 1 交通労働災害防止のためのガイドライン(平成20年4月3日付け基発第0403001号)に基づく事項の取組推進を図りましょう。
- 2 エアブレーキを装備したトラック等においては、エアブレーキの操作の度にエアタンクの空気を消費するため、ブレーキペダルの「バタ踏み¹」は極力しないようにしましょう。
(¹「バタ踏み」:下り坂等でブレーキペダルの踏み込み、ゆるめ操作を短時間に必要以上に繰り返すこと。)
- 3 フェード現象²、ベーパーロック現象³を防止するために下り坂では、エアブレーキ等のフットブレーキのみならず、エンジンブレーキ等を活用しましょう。
(²「フェード現象」:下り坂等で摩擦ブレーキを多用することにより、ブレーキが高温となり、制動力が低下する現象。)
(³「ベーパーロック現象」:下り坂等で液圧式ブレーキを多用することにより、ブレーキフルードが過熱され、気泡が発生し、制動力が低下する現象。)
- 4 万が一、ブレーキが利かない状況となった場合、躊躇せずに道路脇に設けられている緊急待避所を利用しましょう。
- 5 トラックについては、過積載にならないよう最大積載量を遵守しましょう。
また、積荷については、偏荷重にならないようにバランスよく積載するとともに、積荷の荷崩れを防ぐために、固定・固縛を確実にいきましょう。
- 6 制限速度を遵守し、カーブの手前では、十分に減速しましょう。
- 7 道路の凍結、積雪が予想される場合には、事前に道路情報を把握し、運行経路を変更する等の措置を講じましょう。
(参考:長野県道路公社ホームページで、ライブカメラ映像が公開されていますので、活用しましょう。)
- 8 道路が凍結、積雪している場合には、あらかじめ平坦な場所でタイヤチェーンを装着しましょう。

国道142号線小県郡長和町～諏訪郡下諏訪町(岡谷市)区間マップ

